

バスの定時性と速達性の確保により、**利用者が15%増加**

— 鹿島鉄道跡地のバス専用道化事業 —



○廃線となった鹿島鉄道の跡地を公道（市道）として整備し、民間会社がバスを運行する**全国初の公設民営によるBRT**※

※BRT(Bus Rapid Transit)：バス高速輸送システム

○バスの定時性と速達性確保及び運行本数の増便等により、沿線住民の**公共交通利便性が大幅に向上**。

・バス利用者の約8割が、代替バスと比べて「利便性が良くなった」とアンケートで回答。

○BRT開通後のバス利用者は、代替バスと比べて**15%増加**。

○代替バスが運行していた**国道355号の交通渋滞の緩和に寄与**。

